

洛西地域の活性化に向けたまちづくり ～洛西地域の人口減少・少子高齢化の克服へのチャレンジ～ 洛西支所

市全域よりも早いペースで進む**人口減少**、**少子高齢化に歯止めをかけるため**、地域に根ざした新たなビジネスや賑わいを創出し、**若者世代・子育て世代の移住・定住の促進**や、**観光振興による交流人口の増加**につながる取組を進めるとともに、高齢化が進展する中でも、**熟年世代が地域の中でいつまでも元気にいきいきと活動できるまちづくり**を進めます。

洛西地域の現状

洛西NTは大枝西長町・東長町を除くNT4学区の数値

| | |
|----------------------|--|
| 【人口推移（H18比）】（住民基本台帳） | （洛西NT）約15.7%減、（京都市）約1.7%増 |
| 【年齢3区分（H28）】（住民基本台帳） | （洛西NT）15歳未満 9.5%、15～64歳52.9%、65歳以上37.7% （京都市） 11.8%、 61.1%、 27.2% |
| 【高齢者に占める後期高齢者の割合】 | （洛西地域）40.3%全市で1番低い、（京都市）47.6% |
| 【要介護等認定者出現率】 | （洛西地域）17.0%全市で1番低い、（京都市）21.0% |

元氣な（若い）高齢者が多い！

1 魅力発信・観光振興

緑豊かで生物多様性に富み、子育てしやすい環境の良さをまちの魅力として対外的に発信するとともに、タウンセンターにおける観光拠点機能づくりの検討や阪急高架下との連携なども視野に入れた観光振興の取組を進めます。

①洛西夜の賑わい創出プロジェクト 1,800千円

既存の地域活動と連携を図り、若い世代・子育て世代を対象とする「洛西グラスias・バル」を開催し、洛西の魅力を広く発信することで、移住・定住促進につながる仕組みをつくる。

平成29年度は、地元事業者中心の展開を検討する。



◎来場者 約12,800人

②向日市との交流事業 1,000千円

◎10,500人 ◎7,800人 ◎1,000人

③らくさいさくら祭 700千円

◎32,000人 ◎22,000人 ◎25,000人

④生物多様性のまち・洛西 500千円

洛西地域の豊かな生物多様性を広く情報発信するとともに、地域の小学校と連携し、自然観察会等、環境教育に関する取組を推進する。



◎境谷小、新林小

⑤洛西魅力発信プロジェクト 400千円

平成28年度に作成した洛西地域の魅力をまとめたPR動画を活用し、洛西地域の魅力を京阪神地域に向けて発信する。



I 洛西ニュータウンの活性化

平成28年度中に策定される「洛西ニュータウンアクションプログラム」を踏まえ、洛西ニュータウンの活性化に向けて、区民、地域団体、事業者、行政機関などの各主体が連携、協働して具体的な取組を進めます。



①たけっこぐんぐんプロジェクトによる子育て支援事業 450千円

「たけっこぐんぐんプロジェクト委員会」を中心に、地域の子育て支援者と関係機関のネットワークを構築し、地域ぐるみの子育て支援を実施する。



◎らくさい親子でお散歩 in 竹林公園 参加者 約250人

2 子育て環境の充実

子育て世代の移住・定住の促進に向けて、地域で活動する団体等と連携を図り、支援の取組を更に進めるとともに、緑の豊かな公園等、洛西の持つ魅力資源を活用し、事業者とも連携して更なる魅力向上に向けた取組を進めます。

②木のぬくもりが育てる「洛西子どもはぐくみプロジェクト」 3,500千円 新規

市内産木材を内装や設備等に取り入れた空間を子育て支援活動の拠点として庁舎内に開設し、地域の活動団体等と連携して子育て支援の取組を実施することを通じて、子どもたちが木のぬくもりや良さに触れ、健やかな心と体を育む機会を創出する。

③洛西プレイパーク事業 200千円 新規

地域や商業施設と連携し、緑豊かな公園で子どもを対象とした冒険の遊び（プレイパーク）を実施することで、自然に触れ合う楽しさを教え、子ども達が安心してのびのび遊べる憩いの空間づくりを行う。



3 熟年世代がいきいきと活躍

①らくさい健康長寿プロジェクト 200千円 新規

区民主体の健康づくり活動を推進し、年齢を重ねてもいきいきと活動し、地域の担い手として活躍できる「健康長寿のまち洛西」を目指して、健康づくりサポーターらくさい等とも連携し、美と健康（食、温泉、ランニング、サイクリングなど）の視点を取り入れた取組を進める。



①大原野「地域ブランド」戦略の推進 2,500千円

大原野「地域ブランド」戦略を具体化した4つの戦略「食づくり戦略」、「観光力アップ戦略」、「大原野愛育成戦略」、「魅力発信戦略」の実現に向けた地域住民の取組を支援する。

取組内容：販売拠点づくり（大原野産農作物及び加工品の直販所の試行）、魅力発信イベントの実施（ひまわりイベント、フジバカマ祭り等）、加工品の開発等

関連事業：農水省補助金を活用した6次産業化の推進、阪急高架下との連携事業、地域産食材を活用するレストランを併設する民泊施設の検討

ひまわりイベント◎1,700人 ◎4,000人 ◎1,500人 フジバカマ祭り◎3,000人 ◎3,500人 ◎1,800人 風土・food大原野◎8,500人 ◎8,500人 ◎7,000人



II 大原野「地域ブランド」戦略の推進

平成26年度に策定された「大原野「地域ブランド」戦略」に基づき、地域が主体となって推進する取組を支援し、大原野地域全体の活性化を図ります。

